

佐渡中等教育学校3学年 総合学習



# 「佐渡学～佐渡 魅力化プロジェクト～」

## 発表会

■日時:平成29年2月25日(土)

10:40～12:23

■会場:新潟県立佐渡中等教育学校

集会室(1号館3階)



## はじめに

佐渡は自然環境や観光資源に恵まれている一方、  
人口減少・少子高齢化などの問題も抱えています。

それらを改善しようと、

市では「佐渡市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を作成するなど  
市役所の方をはじめ、多くの大人が様々な取り組みを行っていることを知りました。

中学生でも「アイデアを出す」という形で佐渡に貢献できないかと、  
前期課程総合学習の集大成として、この取り組みを始めました。

この1カ月は、3学年全体で「佐渡の魅力化」に向け、熱く議論してきました。

この取り組みが、佐渡を見つめなおして郷土に誇りをもつ機会となり、

協力してアイデアを生み出したという自信となり、

今後の人生を力強く歩んでいく糧になることを、願っています。

グループ	タイトル	各グループの発表内容
B	小佐渡を・・・	南部地域を中心にフードパークを設立する佐渡フードパーク構想を提案。果物や佐渡牛など佐渡ならではの食に注目して、観光客のリピーター確保に繋げる。市の名前も「フード市」に改名！
G	佐渡 feat. 帽子！	佐渡ならではの帽子ブランド店「DACHA」を創設し、独自のファッションブランドを確立。あえてインターネットではPRせず、佐渡でのハンドメイド作成体験を設けて、観光客向けにも呼びかけたい。
I	人を増やすサイクル作り	人口減少の原因は若者減。大学を佐渡に作り、卒業後も佐渡へ残り、就職、定住のサイクルを作る提案。佐渡大学の卒業生には水道料金等の減免を行い、インセンティブをつける。
A	集え！ヤング ピーポー！	佐渡にしかない娯楽施設を作る。ブリカツランド等、公共交通の充実と併せて、住民、観光客にとって住みよく観光にも楽しい島にしたい。
C	あったらいいな○○デー	「あったらいいな○○デー」を設ける。「島内全店10%オフデー」、「お母さん休んデー」等を設けて、島内での消費を喚起する。
F	Gold rush in Sado	ゲーム・カジノ施設を佐渡に作る。島外の企業から融資を募り、PFIの手法により施設を建設。人・モノ・カネの好循環を作る。
D	佐渡の商店街を活性化させるために	各商店街にカフェを設けて、中高生が定期的に店員を務める。金山カレーやトキぜんざい、地層ケーキなど佐渡の資源を食にアレンジしてPR。商店街に人の流れを作る。

E	ぬり絵	商店街を塗り絵でカラフルにしたい。ターゲットは両津の商店街で、「あいぽーと」を拠点にして月別のイベントを開催する。佐渡の玄関口の活性化につなげる。
H	Sado Min2 プロジェクト	佐渡にない娯楽施設である映画館の建設で島民満足度を向上させる。佐渡産の食を活用したメニューを提供し、地産地消にも貢献する。

## ○3年次の総合学習内容

7月 佐渡の「産業社会」調べ学習など、職場体験準備開始

9月 職場体験(佐渡市内／2日間)

12月 佐渡市の「人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、  
周囲の大人の声を集める

1月 佐渡にまつわる事柄の1人1レポート作成(課題と魅力発見)

2月 グループごとに「佐渡魅力化」に向けたブレインストーミング、アイデアの具体化  
総合政策課より講師派遣

2月 「佐渡 魅力化プロジェクト」発表会(25日)

3月 「佐渡を豊かにする中高生 Project」発表(あいぽーと／有志のみ)